

2026年6月2日

建設技術公開「E E 東北'26」への出展について

ヒロセグループは、2026年6月3日(水)から4日(木)の2日間、夢メッセみやぎで開催される建設技術公開「E E 東北'26」へ出展いたします。

E E 東北は、国土交通省東北地方整備局主催で1990年から開催されています。時代のニーズに合わせた建設の新しい技術や材料を広く紹介し、さらなる技術の発展とインフラ整備を通じた社会への貢献を目的としていて、ヒロセは15度目の出展となります。今回はヒロセホールディングス(株)、ヒロセ(株)、ヒロセ補強土(株)、成幸利根(株)の4社が合同出展し、各社の主要商品をご紹介します。皆様のご来場をお待ちしております。

1. 開催内容

主催：E E 東北実行委員会

名称：建設技術公開「E E 東北'26」

<https://ee-tohoku.jp/ee26/index.html>

会期：2026年6月3日(水) 10:00-16:30 4日(木) 9:30-16:00

会場：みやぎ産業交流センター 夢メッセみやぎ (本館展示棟 ブース:A-080)

交通：JR仙石線 多賀城駅～会場間、無料シャトルバス運行

入場料：無料 要事前来場登録

2. 展示内容

◆ ヒロセホールディングス(株)

非穿孔型あと施工アンカー Cold pad®

既設の壁面や床にケーブルラック、配管ブラケット、点検用はしご等を取り付ける工事において、構造物に穴をあけずに、接着剤によりディスク状支持金具（ファスナー本体）を取付ける方式のあと施工アンカーです。専用の特殊設置装置で確実に接着力を確保します。ファスナーは取り付け構造物材質により鋼製用とコンクリート用があり、除去も可能となっています。



◆ ヒロセ(株)

仮設の設計工法比較を効率化 ヒロセ仮橋 Select®

仮橋の設計工法比較を効率化する DX ソリューション。2025 年 10 月にリリースし、既に全国で 1,000 人以上のユーザーが 5,000 件以上の設計に活用しています。

7 項目の条件入力によって最大 16 案が自動で提示され、経済性や施工性に優れる案を比較表とともにわかりやすく出力できます。会員登録・利用ともに無料です。(<https://ks.hi-contech.com/>)



◆ ヒロセ補強土(株)

補強土壁垂直盛土 テールアルメ工法

盛土材とストリップ（リブ付き帯鋼製補強材）の摩擦力を利用して、高い垂直盛土を可能とする工法です。1974 年にフランスから日本に導入され、その実績は約 1,100 万 m² にも及びます。

導入以来、様々な改善改良が加えられ、コンクリートスキンの薄型化、環境に調和した緑化、ストリップ材の高強度化、使用総量の削減など、研究開発を重ね、経済性の向上を実現しています。長年にわたる実績と信頼により、国土交通大臣認定を取得しており、宅地造成区域内への適用が可能です。



◆ 成幸利根(株)

耐震性鉛直遮水壁 フレックス エコウォール®工法

柔軟性と遮水性能に優れた粘土型鉛直遮水壁

セメント系固化材の代わりに天然粘土鉱物のベントナイトを主材料とし、柔軟性と遮水性に優れた粘土型鉛直遮水壁です。TRD 施工機等を用いて、高濃度スラリー化したベントナイトを地盤に注入しながら掘削し、同時に遮水壁を構築します。1 パス施工が可能のため工期も短く、セメント系工法に比べ注入率が少ないため、無排土施工が可能な環境負荷低減工法です。



◇お問合せはこちら

ヒロセホールディングス株式会社	人事グループ	篠田	TEL:03-5634-4502
ヒロセ補強土株式会社	北日本営業部	山木	TEL:022-265-6203

以 上